道内行政調査

弟子屈町の医療行政について調査

・釧路管内弟子屈町は人口８０００人の農業と川湯温泉を中心とした観光のまちです。本調査は各医療機関との連携のための行政としての体制と実践の内容について、徳永町長・八幡議長ら議会の方からお話を伺いました。今後、医療と福祉の連携、医師・看護師の確保等課題を抱える当町においても十分に参考になり、検討の必要を実感させて頂きました。

弟子屈町の医療機関

	病院・診療所	常勤医	主な診療科	備　　考
1	摩周厚生病院	3	内･外･整･皮	病床数９９(一般５５，療養型４４)MRI、人工透析装置を備える。H21年～特養老人ホームが厚生連に委譲し医療と介護が連携
2	川湯の森病院	1	精･心内･内	病床数１００
3	弟子屈クリニック	1	内･神･呼･消	グループホームを併設
4	美里クリニック	1	内・外・整	
5	布施医院	1	内・小	
6	町立川湯歯科診療所	1	歯	
7	富本歯科医院	1	歯	
8	高台歯科クリニック	1	歯	

「議会改革」「日本の政治」で議員研修
～橋本五郎氏らが講演～

7月4日、北海道町村議会議長会主催の議員研修会が札幌コンベンションセンターで開催され全道の町村議会議員、事務局職員約１８００人が参加しました。本年の講師は法政大学の廣瀬克哉教授とＴＶでおなじみの読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏。

地域に信頼される地方議会と集団的自衛権をめぐる動き等についてユーモアを交え聴衆を沸かせていました。

地方を軽視する日本の政治を斬る 橋本五郎氏

最近の地方議員の言動について語る 廣瀬克哉氏